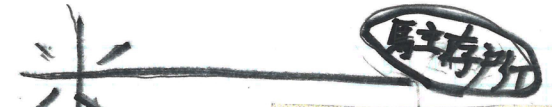


弘前城

弘前城は、平左衛門奥平昌高の築城による。徳川幕府の藩政の中心として、青森(津軽)の藩政を司る。弘前(津軽)の藩政の中心として、青森(津軽)の藩政を司る。弘前(津軽)の藩政の中心として、青森(津軽)の藩政を司る。

西小学校六年



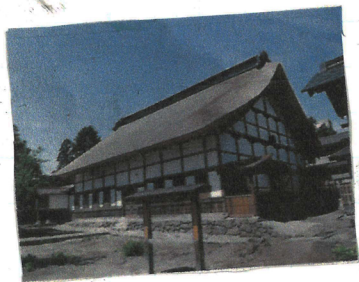
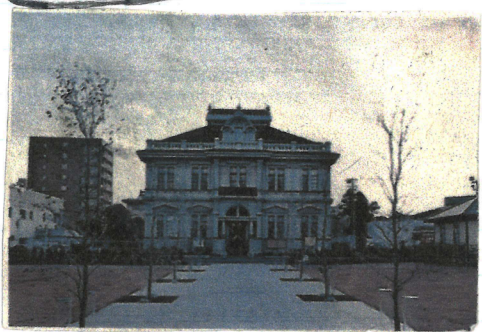
観光館 裁判所

市役所

銀行 記念館



明治37年(1904)に完成した、第五十九銀行の本店の建牛物。石づくりのように入口や正面屋根に突き出た部分のアーチ状のデザインを用いて、右対称の美しい見栄えが特徴。防火構造の防火壁や天井の金庫も、この建物の特色である。



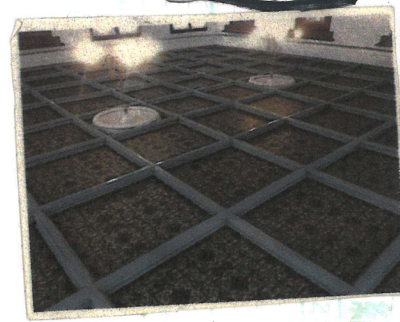
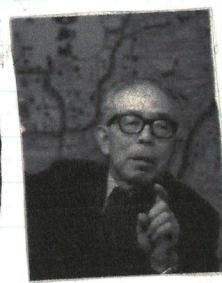
ロックタウン

西

城面大松

ロ-ン

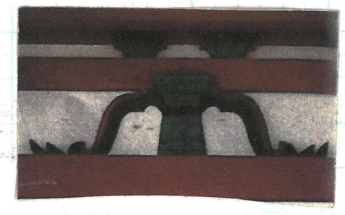
大津院



寛永6年(1629年)に二代藩主松平信綱により建てられたもので、以後数回修理を受けたが、文化6年(1809年)の大修理で、下層の頭窓を設け、土間に土蔵を置くなど形を上げ、変遷がなされた。上下層木行9.7メートル、深間5.8メートル、棟16.2メートルもある。

長勝寺

1528年に南無光信のお寺に建てられた。その後、光信の子孫の津軽信綱の時代に、弘前城にお移りした。2、3、6代の奥方の墓がある。



細田屋

木村業 石蔵所

昭和7年(1932)に完成した建牛物。日本でもっとも早い時期に、前川國男がはじめて設計して建てた建物です。今年の8月2日に、前川國男の建牛物として初めて重要文化財に指定された。

建てられた年は1667年~1668年。高さは31.2m。各階の外観が異なる。5階の巾着の半分程度。

最勝院

